教育委員会3月定例会　会議録

1　開催日時　　令和８年２月24日（火）　午後３時から午後３時50分まで

2　場　　所　　教育委員会室

3　出席委員

教　育　長	丸　山　　陽　一
同職務代理者	北　澤　　嘉　孝
委　　員	鷲　澤　　幸　一
委　　員	山　口　　美　和

4　説明のために会議に出席した者

教 育 次 長	前　島　　卓
教 育 次 長	唐　木　　英　俊
教育次長副任兼 総 務 課 長	北　原　　孝
学校教育課長	佐久間　　清　也
保健給食課長	山　口　　恭　司
家庭・地域学びの課長	藤　原　　慶　治
学 校 支 援 官	酒　井　　好　和
主　幹　兼 総務課長補佐	穂　川　　さゆり

5　書　　記

総　務　課 庶務担当係長	児　島　　真　季

丸山教育長が開会を宣した。

＜教育長あいさつ＞

日本中に感動と勇気を与えたミラノ・コルティナ冬季オリンピックが、きのう閉幕し、日本選手の活躍に、深夜早朝の生放送を見て熱中した人も多かったのでないか。

日本のメダル数は24個と過去最多で、特に10代の選手の躍動は目を見張るものがあった。そんな中、競技もすばらしかったが、全力で終えたあとに、選手たちが笑顔で握手したり、ハグして健闘をたたえあう姿はとても清々しく、本物のスポーツマンシップを感じた。長野オリンピックから28年経っているが、当時出場した選手の、子供世代が活躍して、時代の流れをひしひしと感じたところである。

２月４日に長野上水内の中学の生徒会サミットが行われ、ウェブ開催で各中学校を結んで行い、私も参観した。今年の生徒会サミットは長野市立の全23校、上水内郡の3校、信州大学附属長野中学校の計27校が参加した。生徒会役員81人がグループに分かれ、テーマ毎にグループディスカッションを行ったが、積極的な意見交換を行っており、頼もしさを感じた。

市内の小・中学校は学年末まで残り３週間程となり、いよいよ卒業シーズンに入る。小学校の卒業式ピークは3月17日、中学校ピークは翌日18日である。今年の卒業式を最後に中条中学校は今年度末をもって約60年の歴史に幕を閉じる。来月18日に閉校式が行われる予定だが、現在13名の生徒がおり、先生方と地域のみなさん方とたくさんの思い出を作ってきたと思う。新年度からは新たな学びの場へ移行するが、生徒たちが一日も早く学校に馴染むよう教育委員会でも支援していきたい。

また３月27日には今回で11回目となる子ども議会を開催する。子どもたちの意見提案については今年の給食フェスティバルのように、可能な限り各部局の協力を仰ぎ、実現していきたい。

明日から令和７年度最後の市議会定例会が始まる。８年度予算も公表されているが、総括とともに新年度へ向けて大事な時期になる。新年度に向け、学校教育、社会教育の現場において、児童・生徒、市民の皆さんにも成長と学びの場を提供し、よりよい環境で学び続けるよう取り組んでまいりたい。

＜協議事項＞

協議１号「令和８年度の学校給食費について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

山口保健給食課長が説明した。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議２号「長野市立公民館分館長・分館主事の任命について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤原家庭・地域学びの課長が説明した。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

＜一般行政報告＞

報告１号「長野市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

唐木教育次長が説明した。

委　員　時間外勤務時間が令和６年度に減少したのは、何か取組をしたのか。

佐久間学校教育課長

最も効果があったのは中学校の部活動の地域展開である。

委　員　一方、平均80時間以上の教職員数が減っていない理由は。

唐木教育次長

主に教頭が80時間以上となっている。教頭の働き方改革が一番の課題である。

委　員　成果指標は令和９年度末までに達成すればいいのか。段階的には作成しないのか。

唐木教育次長

令和９年度末までに達成すればよい。段階的には作成していない。国の指標も同様である。

報告２号「「しなのきプランⅡ」（R7→R8ステップアップ版）について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

唐木教育次長が説明した。

委　員　評価指標②は、５項目の合計になっているが、各項目の状況はどうなっているのか。

唐木教育次長

「(4) 地域や社会をよくするために何をすべきか考えている」の項目が一番減少率が高い。

委　員　小学校が下がっているため、どの項目が下げているのか気になった。「(2)の夢や希望をもっている」と（4）の項目は異質なので。次に評価指標⑨授業参観を実施していない小学校があるのか。

唐木教育次長

本評価指標は、学校と幼保園間の参観実施状況である。

委　員　評価指標⑩ 「学校へ行くのが楽しい」の保護者と子どもたちの数値がほぼ一致していて驚いた。親子間で同意見なのか、検証したか。

唐木教育次長

学校評価のため、そこまでは調べていない。

委　員　評価指標⑯「安全確保のための取組」が、令和７年度、急によくなったのはどうしてか。

唐木教育次長

あくまで推測だが、長野駅の殺傷事件や熊が頻発したことに伴い、各校で安全にかかわるアラートを頻繁に出した。また地区によるが、地域と学校が一緒に防災訓練をしたことも影響しているのではないか。そうはいっても、10ポイント上がるのは稀である。

委　員　「自己肯定感」について、まったくそう思わない子どもが１割いる。この子どもたちに対する対応はどんなことをしているのか。

唐木教育次長

しなのきFinderを実施後、子どもたちにレポート用紙を返却する際に、面談せずに用紙だけを返してしまっているケースもある。面談は時間を確保して行うことが重要。また、肯定感を高める取組は学校だけでなく、ご家庭でもお願いしていきたい。子どもとどう接すればいいのか、保護者用に２種類動画を用意した。まずは教員がその動画を見て理解し、子どもの内面を知ることや声がけすることで対応していきたい。

委　員　はたから見て自己肯定感が低いように見えない子が、アンケートを取ると実は低

い場合がある。そのズレが切り口になるのではないかと思っている。一人一人丁寧に見てもらいたい。

丸山教育長

先生と対話したことで、自分のよさ・強みが分かった児童生徒が３割いる。全員と面談できていないようだが、必ずやってほしい。

報告３号「令和７年度成人祝賀事業の実施状況等について」

藤原家庭・地域学び課長が説明した。

委　員　100%超えるのはどうしてか。

藤原家庭・地域学び課長

案内は出ていないが、友達との交流で別の地区の方が参加することがある。

＜その他＞

〇教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北原教育次長副任兼総務課長）

主催事業０件、共催事業０件、後援事業26件（賞状交付０件）

次回以降の日程確認（北原教育次長副任兼総務課長）

４月定例会　４月３日（金）午後３時　　教育委員会室

５月定例会　５月１日（金）午後３時　　教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和　　年　　月　　日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

~~教育委員~~